

# ばってんうーもん

BAITEN-NO MON

1994年 12月 No.154  
 <事務局> 下  
 津田尚美  
 <編集> 下

かるやかに '94 ながさきのつどい  
 男女共同参画型社会をめざして

## 大きく翔け女性たち

日 時 平成6年10月29日(土) 12時30分  
 場 所 市民会館文化ホール  
 主 催 長崎市・長崎市教育委員会



### — プログラム —

講演 「家族のゆくえと産育権」 金井淑子さん  
 歌 シンガーソングライター 島原の哭きと泣く 寿井一通さん  
 シンポジウム 「なぜ1.46なの？」 企業の人事課長 山本 真さん  
 高校の教える 門 更月さん  
 アナウncer 産休と復帰の 寿井 あはさん



ヒアス-フ. 明るい顔をのびやかせて. 金井 淑子 さんの講演です.

母性. 母性権という言葉で語られて来たもの. どうしても女性は産む性だから 母性があるのは当然. 家事労働は女性の役割とつながる. これを何とか回避しながら. しか人間を産み育てる事. 死に 関する事柄を 人間生存の権利と位置付ける社会的合意が出来ないか? と立てたのが 産育権 ということば.

定義: 産育は男女両性にわたる基本的人権である.

男性は産育権から除外され. 女性は労働権から除外されて来た.

育児権を行使する事もない事. 個人の自由である. 子を産む事への強制力が働いていない. 社会. 国家は のどましい子孫像を押し付け. 介入してはならない.

産育権を行使する事によって 職場に不利. 社会的不利をこうむるはならない.

働く女性達は 家事. 育児の社会化を (例: 保育の敷居. 保育所等) と求めたのに. だめだった. 金で買う型で何とか解決してきた (昨. アメリカ等). スウェーデン等の高福祉社会. 今では 24時間体制



市場化する人間の自律性が失われるのが実体(病院の管理出産、病院のリスクの死など)

家事、育児の私事性、個性的なスタイルを権利として確立する必要がある。

戦後、家族の周辺が「おふく」で変化があらわれ、核分裂し、小家族化して行く家族に企業時間、学校時間が侵食して来ている。濃密な家族という思い込みと、反した家族像が出来上がっている。

家族は変化するが、福祉政策は変えていない。日本型福祉とは企業中心、家族のみ、女お世の福祉。

1986年、専業主婦は50%を割った。企業はリストの中で社員個人に対してだけの共済、家族を外そうとしている。世帯単位での福祉を個人化しようとしている政府。主婦優遇を外そうとしている審議会。今迄とちがった方向へ転換しようとしている。

女性の生き方も変えて来ている。結婚が「おふく」でなく変わって来ている。

主婦である事、主婦する。今は「主婦にしておかじ〜」と若い人言う。

専業主婦と主婦専業はちがう。就業主婦、兼業主婦、非就労主婦、主婦と色々なある。

今、性別役割分業は内側から瓦解して来ている。

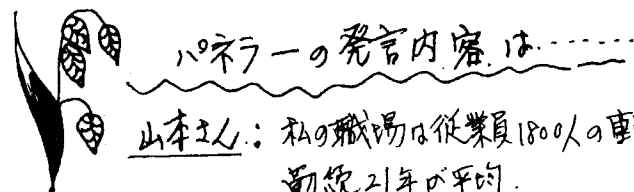
おふくの「女性の生き方イメージ」で「思い込みの強さがあるが」社会のシステムが「ちがって」変化する。

そのうち「おふく」が1.46だと思ふ。今の少産、少子化の結果だが見ないで女性のあり方全体を見ねば

なる。キャリア、結婚、子育て、すべて知れ。しかし社会のシステムは違う。それに対するシステムが1.46

母性による産育権をきちんと社会の中に入れてやる。社会の同意をとる。

その上で世帯がなく個人も昇位とした福祉の充実に国家が力をつけてほしい。



### パネラーの発言内容は……

山本さん：私の職場は従業員1800人の重電機の製作所。女性社員200名。平均年齢40才。勤続21年の平均。

男性に比べて仕事への責任感、女性も同じ。しかし女性は就業時間の規制があるで偉い。にくい。資格試験の合格率が女性には45%、受験率はない(男子は80%)。大卒の総合職の女性は平均5年しか働かず、すぐやめる。だからスパンの短い仕事しか任せられない。異業種への出向も女性に少ない。現在はセブの採用は0である。

尾井さん：2人の子の母。育児休業を取った。長崎県内で転入した何人かの人が企業側が「ニート」出席させたくないで放送局の私が来た。私が産後もN.B.C.のホステスになる。今子供は時間の関係で無許可の保育所にあてられている。専業主婦は保育所にあてられず、子供は2人だけの家庭育児につかれた友人は入水自殺した。今の育児環境は悪い。

私が1.46をクワイア出来たのは夫の両親が退職して近くに住んでくれたから。

イザという時の助け。これがなければ働かざるを得ない事は不可能だと思ふ。

今、子供を理由に欠勤は事は一度もない。早退もない。という事は職場ではそれ出来ないという事なのだ。

再び山本さん：企業は女性を排除したいとは考えていない。しかし女性が働きやすい職場作りは一朝一夕には出来ない。フレックスタイムも導入した。育児休業も導入した。1.46は企業に何ヶ所か肉を食わせたと思ふ。企業ばかりが悪いと認識しないでくれ。

パネラーの門下生は「おふく」のメンバー。パネラーの発言内容については、門下生自身にまとめてもらいました。

## “女性差別”に関する 高校生の意識調査について

～パネリストとしての報告～

門 更 月

現在、高校の社会科学の中に「現代社会」という政治・経済を基調としながら、現代の社会問題を学習する科目があるが、その中で今の日本における差別問題の1つとして女性差別がとり上げられている。この事に関して、社会・家庭・学校における女性差別の実態に関する生徒たちの意識調査を行なった。内容は多岐にわたっているが、ここでは女性の労働と家事の問題に絞って話をしたい。

調査の対象生徒は高校1年生、女子42人、男子38人の計80人。

最初の質問「現在の日本では男女平等になっていると思うか」に対しては平等になっていないと答えたものが圧倒的に多く、女子は36人と9割近くに達し、男子も28人と全体の70%をしめた。平等になっていない理由の大部分が男女ともに「職業が女性にとって不利、女性の選べる仕事が少ない、女性の給料が低いなど」職業についての事だった。

ところで母親が働いている家庭は全体の8割。(パート労働5割、フルタイム3割、自営業1割)母親が外で働くことに対して肯定派は女子で8割、男子でも7割いた。次に家事の分担を質問したところ、食事の準備、後片付け、洗濯、洗濯、全てにわたって全員の母親が行っていた。後は女子生徒自身や女のきょうだいが「おふく」で、父親は80人中2~3人、男のきょうだいに至っては家事をしていないのはゼロだった。だから働く母親を見てどう思うかという質問には大半の生徒は「お母さんは大変だと思う」と答えている。

しかしながら、家庭をみた場合、家事全般の仕事はどうあるべきかと問うたところ、共働きの場合は夫婦で分担すべきだと答えた生徒が女子のみならず男子も9割いた。また家庭科の男女必修についても男性も女性も共に家庭を作っていくためだからあたりまえと答えた生徒が女子で6割、男子でも5割いた。もちろん男子は、男性も一人暮らしをする場合があるので、家庭科は必要と答えた生徒が「多い」と答えたが、家庭の仕事は女性がするものだから、男性には必要ないと考えている生徒は女子も男子もゼロだった。

このような意識調査の結果を考えてみると、私たちが思っている以上に高校生の男子たちは“時代を感じている”ということである。やはりこれだけ女性の社会進出がすすんでいる現在、男性も家事をやらねばならぬと彼らなりに覚悟しているように思える。ただ現実にはそういう気持ちばかりあっても訓練がなされていないのではないか。家事というのは能力ではなく、慣れで修得していくものだから、やはり毎日やめて慣れさせるしかないと思う。働くお母さんたちは、娘ばかりでなく、息子にもぜひ家事を分担させてほしい。

これらの男性の生きる道はそこしかないように思う。そういう意味で遅ればせながらではあるが、高校で今年から始まった家庭科の男女必修の役割は大きい。

金井さんのコメント。大人の思い込みで区別して育てられている。母が子育ての時に育て別れている。そこでフルタイムで仕事をしていても家事を一人でこなしている。企業はこのくらいいい。若い男性達を会社人間にするべきでスゴいと思うが知らない。企業で残業、転勤など人事管理の体質に問題があり、これら国々やかわり方ではなく、国社会システムが変わらねばならぬ。おれは心は変えているがね。



今日、こんな事があったの！

——“おてんう-まん”の例会やろ——

私の学校に来ている A.E.T. (アシスタント・イングリッシュ・ティーチャー) のアメリカの男性の先生が 私にこう言った

「うちの学校のクラスの生徒写真に付いている名前を見て コーヒーに覚えようとしたら 皆”ボーイ”の名前がズツと来て、ガールが後に来いた。どうして？ いつもそうなのかな？」

「そうですね。卒業式の時もボーイが先、ガールが後だよってのですね」

「アメリカではこんな事は全然考えられない」

私達がこんな話をしても まわりの日本人の男性の先生達は 「no, problem. アメリカではそうだろう。日本では no, problem」という。

又彼は言う「アメリカでは Mr. ですねー。英語の教科書 Miss. Mrs. はおかしい。さし縫もおかしい。ケキを作るガール。新聞を読むパパ 皿洗いをするママはおかしい」

A.E.T. の先生としゃべっているとうれしくなる。日本の男性がこんなに来るには どの位かかるだろうと思う。改めようという日本。国際化・個性化といっているけど これが直らなくてどうなのかな？

日本がやっている事が正しい と思いつくのは おかしい。